白石の新鮮野菜　う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

㊐農林課　☎22-1253

SSN48は
白石の農産物を
応援しています♪

おもしろいし市場

1月1～4日を除いて毎日9:00～18:00営業

●場所　福岡長袋字八斗蒔20-1

㊐おもしろいし市場　☎26-9778

■ホームページ・ツイッターで情報発信中！

ホームページ　https://www.sunpark.jp/

ツイッターアカウント　@omoshiro5106

軽トラ市　毎週金曜日9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所　すまｉるひろば

㊐四竈　☎29-2451、090-9429-6145

羽山産直市場わんこの家

都合により休業します。

●場所　白川犬卒都婆字岩ノ上32-2

小原いきいき直売所

直売所は休業していますが、下記施設は営業中です。

①小原なごみ茶屋

11:00～15:00（定休日：水曜日）

十割そばセット、ざるそばなどがオススメ！

②材木岩売店　9:00～15:00

お菓子、お土産品、玉こん、みそおでんなどを取りそろえています。

●場所　材木岩公園内

㊐小原公民館　☎29-2031

バーバ工愛市

■今月のおすすめ

今月は、旬の野菜のほか、タケノコ、山菜、花の苗、お総菜、パン、手芸品などがオススメです。

■伝統食「笹巻き」はいかがですか？

笹巻きは白石に伝わる伝統食で、三角に折った青笹にもち米を包み、茹でた後、食べる分の葉を外して、砂糖と塩少々を混ぜたきな粉をつけて食べます。この白石伝統の「笹巻き」（きな粉付き）を５個入り450円で販売していますので、この機会にぜひご賞味ください。

▲総菜

▲笹巻き

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

毎週土曜日　9:00～12:00

㊐ＪＡみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市

☎25-3531

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日　9:00～17:00

■「ゴールデンウイーク元気市」

５月２日(土)～７日(木)は毎日営業。旬の野菜、タケノコ、山菜のほか、漬物、よもぎもち、笹巻き、また花の苗などをお手頃価格で販売します。また、期間中1,000円以上お買い上げの方に、抽選で100～500円の「値引き券」をプレゼント！　当たりが出た方には、その場でお買い上げ金額より値引きし、はずれの方にもポケットティッシュをプレゼントします。ぜひお越しください。

●場所　国道４号沿い馬牛沼付近

㊐馬牛沼産直センター　☎25-0520

※新型コロナウイルス感染症の影響により内容が変更になる場合がございますのでご了承ください。
※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法　１人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292　白石市大手町１-１白石市総務課へ。**はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。**毎月15日締め切り。Ｅメールでも応募できます。（koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇

岩崎　聰之介　選

春の陽にものみな温み踏みてゆく山懐に土の匂いす　菊地せつ子
朝ドラの窯場の場面あれは楢あれは櫟と夫は言ひ当つ　寺崎　悦子
日の差せる柳の花芽のぎんねずに春の小雪か舞いては掛かる　菅野ちさよ
健やかにあるが嬉しく良き日とて百歳体操に一汗流す　佐藤喜和子
こころから頼れるものなどありやなしや処方されたる薬手にとる　山田　禮
温暖化立春またずにクロッカス早くも花芽庭さきにもつ　佐藤　育男
カレーの具刻みゆきつつ幾日も明かりのつかぬ隣家を思う　佐藤ひろ子
梅の木に止まれる鳥の名を知らず図鑑ひらけばショウビタキか　綺麗　日下　栄子
畑までわれに付き来る飼猫を道ゆく人は秘書官と呼ぶ　髙橋とし子
早春の白石川にカルガモの番いおよげりつかず離れず　星　明

評　一首目、とりたてての属目はないが、肌の温み、踏みゆく感触、そして土の匂いと、ここちよく楽しげな作者の世界が伝わる。

二首目、「窯場の場面」と、しっかり設定できたことで、以下を詠み易くしている。

三首目、銀鼠色の毛、庭木のネコヤナギだろう。早春の華やぎを流れよく詠う。

俳壇

山家　弘子　選

かたかごの飛び立ちそうに咲きにけり　藤多伊都子
何もかも動きはじめし山笑ふ　髙子うさん
川掃除緋鯉百匹掴み捕り　星　明
春一番電線ゆらし吹き荒れる　黒沢　よし
花器の梅満開になる仏間　佐藤　啓子
春時雨遊ぶ雀の羽根ぬらす　菊川せつ子
片隅に忘れかけてたクロッカス　菊川いつ子
れんげ道祖母の背中の懐しく　山田喜一郎
朝日出づ眩しく光る春の雪　神矢　雄二
窓辺より見える春空白い雲　佐藤トク子

評　一句目、九十四歳の藤多さん。「飛び立ちそうに咲く」と見るこの感性。自ずと句に滲む品格。藤多ファンが多いのが頷ける。

二句目、九十六歳の髙子さん。大きく物を捉える男性的な句。腹の据わった人柄が句に現われる。髙子ファンも多い。

三句目、春のお濠の大掃除。かつて沢山居た緋鯉も今はほとんど見られなくなった。

柳壇

四竈　英夫　選

強さより礼ある力士に好感が　大庭美智子
暖冬と言えど蔵王の白き尾根　遠藤　松雄
おもてなし令和になってもいい言葉　菊地せつ子
星見つめまだ逝かないが逢いたいね　志村かつい
無観客テレビ桟敷の大相撲　星　明
目に見えぬ菌が世界を駆け巡る　佐藤　啓子
集会に視線気になる咳一つ　末吉アツ子
感染症いつまで続く家の中　遠藤　舞
趣味活かし手作りマスク妻発揮　湯川　雅巳
九年過ぎ想い復興変わる街　村上　照夫

評　一句目、胸を貸すはずの横綱が、勝ちにこだわった手を繰り出すのにはうんざり。「横綱が張り手けたぐり目くらまし」

二句目、雪不足でスキー場は開店休業。蔵王の白銀が恨めしい。この先の天候が気にかかる。「暖冬のツケに脅えている農家」

三句目、「オ・モ・テ・ナ・シ」と言って招致した五輪が一年延期に。ウイルスの脅威が世界を震撼させている。終息を祈るのみ。

100歳おめでとうございます

～松竹梅敬老祝金を贈呈しました～

小関　淑子　さん

大正９年４月１日生まれ

書道の師範資格をお持ちで、文字を書いたり短歌を作ったりするのが好きな淑子さん。食べ物はパンとコーヒーが好きで、毎日しっかりと食べることが長生きの秘訣だそうです。

地域包括支援センター

いつまでも楽しみながら
元気に暮らすために

■高齢者の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の影響のため、しばらくお休みします。

・オレンジカフェ
・認知症家族のつどい
・認知症カフェ　うぐいす

※自粛生活により、体力の低下や気分の落ち込みなど不安を感じている方は、当センターにご相談ください。

㊐地域包括支援センター

☎22-1466